

川越ロータリークラブ 会 報

No.3

CREATE
LASTING
IMPACT



2026 年 7 月 21 日 第 3577 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：101 名 免除出席者：14 名 正会員出席者：51 名 出席者：64 名 出席率：69.89

プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第3例会：それでこそロータリー・四つのテスト）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：今泉（嘉）SAA〉

《ビジター・お客様紹介》

大谷龍之第1グループ南ガバナー補佐（川越小江戸RC）

太田雅孝地区幹事、島田憲一地区大会実行委員長、井上豊G月信編集長・地区副幹事（秩父RC）

《卓話講師紹介》国際ロータリー第2570地区
原島生慈ガバナー（秩父RC）

会長の時間

2026-27 年度 会長 野溝 守

新会員入会式 矢内大介（やない だいすけ）会員

紹介者：藤倉、
小高会員

事業所：埼玉縣
信用金庫川越・
川越南支店長



所属委員会：会報委員会

家族は奥様とお子様2人（大学生）、趣味は旅行、観劇、ウォーキング、ゴルフはこれから

ガバナー公式訪問を迎えて：国際ロータリー2570地区原島ガバナーをお迎えしての公式訪問例会を開催できますこと、会員一同、心より感謝申し上げます。原島ガバナーは今年度の地区活動方針として、「ロータリー活動に誇りを」を掲げられております。私たち自身がその活動の意識を改めて確認し、誇りを持って行動することがクラブの活力を高め、次の世代へロータリーをつないでいく力となります。

川越 RC は本年度創立 75 周年という大きな節目を迎えます。私は本年度の会長として「感謝の気持ちを行動に」を掲げさせていただきます。これまでの75年に感謝し、その歴史に誇りを。そしてその誇りと感謝を、未来に繋がる奉仕へとつないでいく。今年度はそのような一年にしてみたい。

幹事報告

2026-27 年度 幹事 近藤 武弘

- ・配布物 会報、リレーフォーラムの協賛依頼
- ・次週 納涼例会 18：00 点鐘 会場は3階です
- ・23日（木）2025-26 年度地区大会慰労会
18：00 於：八州亭
- ・10/26（月）日韓親善会議のご案内
於：神戸ポートピアホテル、費用は35000円

委員長報告

・次週卓話：親睦委員会 沢田委員長
納涼例会です。アトラクションはマジック。テーブルを回ります。

ニコニコボックス

●国際ロータリー第2570地区ガバナー原島生慈様ようこそ川越ロータリークラブにお越しくださいました。本日のガバナー公式訪問宜しくお願い致します。＜会長、幹事＞●国際ロータリー第2570地区、地区大会実行委員長島田憲一様、地区幹事太田雅孝様、G月信編集委員長井上豊様、川越ロータリークラブにお越し頂きありがとうございます。本日は宜しくお願い致します。＜会長、幹事＞●国際ロータリー第2570地区第1グループ南ガバナー補佐大谷龍之様、川越ロータリークラブにお越しいただきありがとうございます。本日は宜しくお願い致します。＜会長、幹事＞●矢内大介新入会員、本日より川越ロータリークラブの一員として宜しく

お願い致します。共にロータリークラブ活動を楽しみましょう。＜会長、幹事＞●原島ガバナーの応援で伺わせていただきました。＜島田憲一（地区大会実行委員長）井上豊（ガバナー月信編集委員長地区副幹事）太田雅孝（地区幹事）＞●メーキャップに来ました。本日はよろしくお願い致します。＜井上豊（G月信編集委員長・地区副幹事）＞●原島生磁ガバナーようこそ！第2570地区の御指導宜しくお願いします。＜西澤、藤井、山崎（共）、水村、栗原、齊藤（智）、山田（和）、小杉、菊池、住谷、小橋、馬場（弘）、京野、高橋（哲）、小谷野、堀越、小高、塩野、佐藤、今泉（博）、石井、島村、馬場（常）、岩堀、沢田、永島（明）、片山、中野（文）、小久保、中田（浩）、鬼頭、荒木、池田、長岡、荻原、廣瀬、鈴木（崇）、栃原＞●原島ガバナー、太田幹事、1年間どうぞよろしくお願い致します。＜相原、立原＞●原島ガバナー、島田地区大会実行委員長本日は宜しくお願い致します。＜阿部＞●地区大会実行委員会実行委員長島田憲一様ようこそ。地区大会楽しみにしています。＜小谷野＞●エンドキャンサーナウ！リレーフォーライフジャパン川越の寄附・協賛を開始しました。がんを負けないまちづくりの為に、皆様のお力・ご協賛をお願い致します。＜廣瀬＞●次週7月28日は納涼夜間例会となります。親睦委員会一同、プリンスホテルにてお待ちしております。＜沢田＞●本日入会させていただきます。今後とも宜しくお願い致します。＜矢内＞●矢内大介新会員入会おめでとうございます。＜小高、山田（和）、栗原、阿部、石井、馬場（常）、永島（明）、西澤、齊藤（智）、中田（浩）、荒木、池田、荻原、鈴木（崇）、的矢＞ 合計95,000円

卓話 ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2570地区

原島生慈ガバナー 秩父ロータリークラブ

緊張しますね。「何で緊張するんだろう」と思ったのはやはり川越クラブは格式が高いんですよ。75周年、本当におめでとうございます。75周年ってすごいですよね。今日は二つ話します。「RI会長のメッセージ」と「地区の方針」です。

「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指します」と、今年度のRI会長メッセージ「CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう」を紹介。ポイントは「持続可能」。一発で花火みたいにボーンと打ち上げて、それで終わっちゃった、そういうのってよく見受けられますよね。それじゃ意味ないのではないかな。やっぱり持続可能が大切ですよ。

RIのオランカ・ハキーム・ババロラ会長はアフリカの方。欧米ではどんどん会員数が減っていて、インドやアフリカは増えている。伸びているところに焦点をあててみる。そんなこともあったかと聞いています。

地区の方針 (1) ロータリーによる自己変革 (2) 「入ってよかった」の共有 (3) 変化をインパクトに

ロータリー活動に誇りを持つことが大事。未来志向で、もっとポジティブな思考に考えていかないとはいけません。「会員数が減り、クラブ数が減り、経済が良くない、平和じゃない…」なんか後ろ向きなことばかりです。どうも嫌ですね。小さいことでも結構なので「こういうところが面白い。そこから一生懸命やりたい、あなたとやってみよう。」この発信をしていくことによって、会員が増えていくのではないのでしょうか。

地区の具体的な取り組み①ポリオ根絶②平和の推進③クラブの活性化④確かな奉仕。

ポリオはもう少しでなくなるということではないらしい。絶対ゼロにはならないけれど、ゼロ宣言をどっかで持っていきたい。「平和の推進」に対しては、ロータリーがどれだけ関与できるか、これから考えていかなければならない。

「クラブの活性化」なしには何の意味もない。残念ながら、この2570地区のクラブ数は今40になりました。会員数はなんとか踏みとどまりましたが。

地区運営グループ再編（5グループから9グループへの細分化）を実施し、ガバナー補佐によるクラブ支援をよりきめ細かくすることで、クラブの活性化や地域特性に応じた柔軟な運営を目指します。

スローガンは、「ロータリー活動に誇りを」。ロータリーの奉仕の精神は自己犠牲ではダメです。巡り巡って自分の喜びや成長の回ってくる究極が自己投資です。最後に、会員一人ひとりが誇りを持って行動し、クラブの伝統を守りつつ新たな挑戦を続けることが、次の世代や未来へのバトンとなるはず。

